

事務事業チェックシート

事務事業No 323 事業名 生活衛生安全推進事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	3	生活衛生対策の推進
取組方針	1	衛生管理等の促進と監視の強化

事業種別	継続	
事業期間	～	
事業実施の根拠法令	理容師法、美容師法、クリーニング業法、興行場法、旅館業法、公衆浴場法、墓地・埋葬等に関する法律	
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	生活保健課	藪内 益郎 (488-5113)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費
	その他		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・予算区分	会計	一般会計	
	款	衛生費	
	項	保健衛生費	
	目	環境衛生費	
	大事業	環境衛生事業	
	事項	生活衛生安全推進事業	

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
	市民が安心して生活できるように生活衛生関連施設 (理容所、美容所、クリーニング所、興行所、旅館業施設等) の監視・指導を行い衛生水準の向上に努める。また、ねずみや衛生害虫等の駆除により感染症予防に寄与する。	① 理容師法、美容師法、クリーニング業法に基づく届出受付業務及び施設の監視・指導を行う。 (年間全施設の15%の監視・指導) ② 興行場法、旅館業法、公衆浴場法に基づく許可業務及び施設の監視・指導を行う。 (年間全施設の50%の監視・指導) ③ 墓地、埋葬等に関する法律に基づく許可業務及び施設の監視・指導を行う。 (年間全施設の10%の監視・指導) ④ 温泉法に基づく利用許可業務及び施設の監視・指導並びに遊泳用プール施設の監視・指導を行う。 ⑤ 建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づく特定建築物の監視・指導を行う。 ⑥ 水道法に基づく専用水道の設置許可及び監視・指導並びに簡易専用水道の届出受付業務及び施設の監視・指導を行う。				
実施内容		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		監視対象施設数(計1226) 理・美・ク 225 興・旅・浴 95 墓・納・火 52 温・プ 44 特定建築物 124 専水・簡専 686 監視数 (計1089) 理・美・ク 197 興・旅・浴 154 墓・納・火 8 温・プ 39 特定建築物 99 専水・簡専 592	監視対象施設数(計1210) 理・美・ク 224 興・旅・浴 85 墓・納・火 52 温・プ 39 特定建築物 127 専水・簡専 683 監視数 (計998) 理・美・ク 121 興・旅・浴 134 墓・納・火 7 温・プ 38 特定建築物 98 専水・簡専 600	監視対象施設数(計1209) 理・美・ク 219 興・旅・浴 85 墓・納・火 52 温・プ 39 特定建築物 126 専水・簡専 688 監視数 (計953) 理・美・ク 145 興・旅・浴 59 墓・納・火 6 温・プ 34 特定建築物 114 専水・簡専 595	監視対象施設数(計1225) 理・美・ク 221 興・旅・浴 88 墓・納・火 53 温・プ 39 特定建築物 129 専水・簡専 695 監視数 (計 ) 理・美・ク 興・旅・浴 墓・納・火 温・プ 特定建築物 専水・簡専	監視対象施設数(計1225) 理・美・ク 221 興・旅・浴 88 墓・納・火 53 温・プ 39 特定建築物 129 専水・簡専 695 監視数 (計 ) 理・美・ク 興・旅・浴 墓・納・火 温・プ 特定建築物 専水・簡専

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	2,344	2,122	2,614	2,242	2,543	2,246	2,641	2,641	2,641	2,641
伸び率 (%)	-	-	11.5%	5.7%	▲2.7%	0.2%	3.9%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	23,869	27,960	27,935	25,137	26,414	31,517	31,517	31,517	31,517
	正規職員以外	4,850	2,252	2,252	2,003	2,112	2,188	0	0	0
小計	28,719	30,212	30,187	27,140	28,526	33,705	31,517	31,517	31,517	31,517
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他	6,321	5,969	6,321	6,043	6,221	6,251	6,221	6,221	6,221	6,221
一般財源 (税等)	-3,977	-3,847	-3,707	-3,801	-3,678	-4,005	-3,580	-3,580	-3,580	-3,580
所要人数 (人)	正規職員	3.20	3.74	3.74	3.30	3.52	3.97	3.97	3.97	3.97
	正規職員以外	2.44	1.06	1.06	0.99	0.99	0.99	0	0	0
主な予算内訳	消耗品費 922千円									

3 目標及び実績

指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度						
		目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	実績値	達成度 (%)					
活動指標	監視数	1,226	1,089	88.8%	1,210	988	81.7%	1,209	953	78.8%	1,225	
		1,226	1,089	88.8%	1,210	988	81.7%	1,209	953	78.8%	1,225	1,225
		1,226	1,089	88.8%	1,210	988	81.7%	1,209	953	78.8%	1,225	1,225
活動指標	殺鼠剤配布件数	66	66	100.0%	99	99	100.0%	70	70	100.0%		
		66	66	100.0%	99	99	100.0%	70	70	100.0%		
		66	66	100.0%	99	99	100.0%	70	70	100.0%		
成果指標	監視実施率 (監視数/総施設数)	35.2%	35.2%	100.0%	32.4%	32.4%	100.0%	31.5%	31.5%	100.0%	40%	40%
		35.2%	35.2%	100.0%	32.4%	32.4%	100.0%	31.5%	31.5%	100.0%	40%	40%
		35.2%	35.2%	100.0%	32.4%	32.4%	100.0%	31.5%	31.5%	100.0%	40%	40%
成果指標	監視対象施設数/総施設数	88.0%	88.0%	100.0%	81.0%	81.0%	100.0%	78.0%	78.0%	100.0%		
		88.0%	88.0%	100.0%	81.0%	81.0%	100.0%	78.0%	78.0%	100.0%		
		88.0%	88.0%	100.0%	81.0%	81.0%	100.0%	78.0%	78.0%	100.0%		

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	市民生活に対する安全及び衛生に関する要望は高まっている。職員が不足しているが、業務分担等に配慮し、今後も生活衛生関係施設に関する適正な監視・指導を継続して行く。また、ねずみ族や衛生害虫の駆除に関しては、市民からの要望も多い。引き続き、より効果的、効率的な方法を検討しながら対応を行う。
見直し・改善内容	現状維持 簡易専用水道立入検査は、厚生労働省の登録検査機関でも検査可能であるが、和歌山県内には登録検査機関が存在しない。